

男子競技注意事項

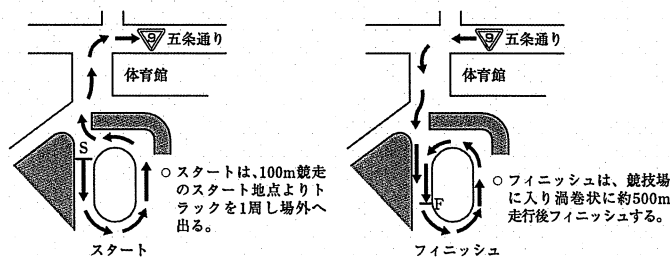
本大会は、2020年日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走規程および本大会規定による。

1 出場選手について

- (1) 第1区走者より第7区走者の正式オーダーは監督会議受付時に提出すること。
- (2) オーダー提出後の選手変更は、補欠をその区間の交代として補充し、必ず医師の診断書を添えた選手変更届を大会当日午前8時50分～9時20分の間に大会総務（たけびしスタジアム京都内競技本部）に提出すること。なお、大会当日、たけびしスタジアム京都内医務室でオフィシャルドクターの診察を受けてもよい（午前8時50分～9時20分）。

2 競技について

- (1) 選手は如何なる場合でも道路の中央線より左側を走らねばならない（ただし、白川通の一部を除く）。右折交差点では誘導ライン（カラーコーン）より右に出るはならない。また中継所において、タスキを渡し終わった選手は速やかに左側へ寄ること。
- (2) 引継ぎにはタスキを用いる。タスキは第1区走者の第1次点呼時に渡す。タスキは肩から斜めわき下へかけて走るものとし、肩にかけていないものは失格となる。ただし、引継ぎ前約400m、引継ぎ後約200mは手に持って走ってもよいが、できるだけ早く肩にかけること。
- (3) 中継所でのタスキの受渡し区域は中継線の前方20m以内とする。
- (4) アスリートビブスは、一人合計5枚（区間番号入り）を配布する。また、腰ナンバーを一人2枚配布する。取り扱いについては、以下の指示に従うこと。
 - ・アスリートビブス【白地×黒数字】×1 記録用チップ付き。ユニフォームの胸部につけること。（第1次点呼時に渡す）
 - ・アスリートビブス【白地×黒数字】×3 1枚はユニフォームの背後につけること。残りの2枚は上着と荷物に付けること。
 - ・アスリートビブス【水色×黒数字】×1 一番外に着る上着（ベンチウォーマー等）に付けること。
 - ・腰ナンバー×2 左右両方の腰にそれぞれ1枚ずつ付けること。なお、補欠の選手についてもアスリートビブスを配布する。（但し、補欠の選手に配布されるものには、枝番号は付されていない。）
 - ・アスリートビブス【白地×黒数字】×4
 - ・アスリートビブス【水色×黒数字】×1
- (5) 車および人による伴走、飲食物の補給、その他の援助を行うことはできない。伴走およびそれに類する行為があった場合は失格の対象となる。
- (6) 第1区走者の出発について
 - ① 出発時のコース順は、都道府県予選会の第1区走者5000mベストタイム順によってシードする。
 - ② 出発の要領はつぎのとおりとする。
 - △ 第1区走者は5分前に集合し、3分前に競技服装になる。そして、「30秒前」のアナウンスでスタートライン3m後方に移動する。「10秒前」のアナウンスで、スタートラインに並ぶ。
 - △ 10分前、5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前をそれぞれアナウンスし、10秒前のアナウンスに続いて「オン ユア マークス」と呼ぶ。この時「スタート」の姿勢で静止し、ピストルの合図でスタートする。
- (7) レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は、次の走区から次走者を出発させる。この場合の出発時間は、最終順位の走者から30秒以内とし、オープン参加として取り扱う。その場合、総合記録は認められないが、事故のあった区間以外の区間記録は認める。
- (8) 選手の健康状態及び運営に支障をきたすと判断した場合は走行を中止させることがある。
- (9) 監督は不慮の事故等に備えるため、たけびしスタジアム京都メインスタンドに待機することを原則とする。
- (10) 各区間において競技運営上先頭通過後20分をめぐりに繰り上げスタートを行う。
- (11) 各区間とも中間点、アト1km地点の標示を出す。
- (12) レース中に生じた事故については、救急医療のみ大会本部で行う。各中継所に医務員を配置する。
- (13) スタート、フィニッシュは下図のとおりとする。



3 記録用チップの使用について

- (1) 招集所で第1次点呼時に記録チップを付けたアスリートビブスを配布するので、その場でユニフォームの前面(胸部)に安全ピンで付けること。
- (2) アスリートビブスを付けた後、各走者はそのままセンサーマットの上を通過してチップの作動を確認する。(その際、ユニフォームは持ったままでも良い。)
- (3) 最終点呼の際、記録チップの付いたアスリートビブスを着用しているかを確認する。
- (4) 2区走者以降は輸送バスにて各中継所に到着後、最終点呼を受けた者から中継線のセンサーマットの上を通過して記録チップの作動を確認する。
- (5) 今年度、記録チップは各校で集めて、後日シチズンに郵送する。

4 選手の招集時刻・場所・輸送について

- (1) 全選手は招集所(たけびしスタジアム京都内雨天走路)で第1次点呼を行う。その後、各中継所へバスで配置する。第1次点呼に応じない場合は失格とする。この際、選手はアスリートビブスを持参すること。最終点呼は、現地(各中継所付近)で行う。ただし、第1区走者の第1時点呼のみ代理人を認める。
- (2) 選手は第1次点呼後、第3コーナーから競技場バックスタンド裏(野球場前)にある輸送バス発着場へと向かい、指定されたバスへと乗車する。
- (3) 走り終わった選手は必ず収容バスに乗車し、帰着すること。
- (4) 選手の荷物は輸送しないので、次走者のものを着用する等、各チームで準備すること。(貴重品等の管理は各チームで行うこと。)第1区走者の荷物についてはスタート後、たけびしスタジアム京都正面入り口付近に移動させるので指定された時間にチーム関係者が取りに来ること。
- (5) 補欠は輸送しない。
- (6) 輸送用バスは中継所付近に停車させておくので、更衣等に使用してもよい。(ただし、その間は、アイドリングを止めるので、防寒対策は各自ですること。)
- (7) 点呼の時刻、場所及び選手の輸送計画はつぎのとおりとする。

招集時刻および配置バス運行時刻

乗車員	中継所配置場所		第1次点呼完了時刻 (たけびしスタジアム京都)	乗車バス名	バス発車時刻	現地下車予定時刻	最終点呼完了時刻(中継所)	先頭通過予定時刻
第1区走者		西京極	11:10				12:15	12:30
第2区走者	第1中継所	烏丸鞍馬口	9:35	男2区	10:05	11:10	12:30	12:59
第3区走者	第2中継所	丸太町河原町	9:45	男3区	10:05	10:40	12:40	13:08
第4区走者	第3中継所	国際会館前	10:30	男4区	10:45	11:25	13:05	13:31
第5区走者	第4中継所	丸太町寺町	10:40	男5区	11:05	11:35	13:30	13:54
第6区走者	第5中継所	烏丸紫明	10:50	男6区	11:10	11:45	13:35	14:03
第7区走者	第6中継所	西大路下立売	11:00	男7区	11:15	11:45	13:50	14:17

収容バス運行時刻（選手は必ず乗車すること）

乗車員	乗車位置		乗車バス名	現地発車時刻	西京極到着予定時刻
第1区走者	第1中継所	烏丸鞍馬口（中継点）	男1区	13:10	13:50
第2区走者	第2中継所	丸太町河原町（バス停車位置）	男2区	13:20	13:50
第3区走者	第3中継所	国際会館前（バス停車位置）	男3区	13:50	15:15
第4区走者	第4中継所	丸太町寺町（バス停車位置）	男4区	14:15	15:00
第5区走者	第5中継所	烏丸紫明（バス停車位置）	男5区	14:25	15:10
第6区走者	第6中継所	西大路下立売（中継点）	男6区	14:45	15:15

5 ウォーミングアップ等について

- (1) 選手のウォーミングアップは、役員の指示に従って安全に留意して行い、中継所付近の民家等に迷惑のかからないように十分注意すること（荷物の置き場所についても迷惑にならないようにすること）。
- (2) 最終点呼は中継所で行うので、最終点呼完了時刻までに集合して点呼を受けること。それ以降は中継所近くでのウォーミングアップを認める。

6 新型コロナウイルス感染拡大防止に対する措置について

- (1) 全国高校駅伝新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインを遵守すること。（出場校配布資料）
- (2) 第1区走者のスタートは、イン・アウトの2段階スタートとする。
- (3) ウォーミングアップ中はマスクをしなくても良いが、それ以外の際はマスクを着用すること。
- (4) 中継所において、学校番号を呼ばれて選手待機区域から中継線に移動する際にマスクを外しても良い。マスクを外さずにスタートし、その後マスクを外す場合は、路上に捨てずにユニフォーム内に入れる等して保管すること。（手に持って走ってはいけない。）
- (5) タスキの受け渡し際には、次走者による前走者への呼びかけ行為は行わないこと。
- (6) 選手は第1次点呼前に検温を行う。（別途連絡）